鳥羽市役所
ISE-SHIMA NATIONAL PARK TOBA

Press Release

鳥羽志摩記者クラブ
　加盟報道機関　各位

令和　２年１２月１５日（火）
【照会先】
企画財政課　移住・定住係
担当：家田麻美・木下大輔
℡ 0599-25-1227

石鏡町の壁画を着彩しています！

-地域おこし協力隊 佐藤千裕“いじかカラープロジェクト”-

● 概　要　：　石鏡町等で活動している鳥羽市地域おこし協力隊 佐藤千裕隊員を中心に地元住民と、「いじかカラープロジェクト」として、石鏡町にある壁画の着彩を行っています。
この度、壁画の着彩作業を小学校の思い出作りとして地元の子どもたちと鳥羽市長が行いますので、お忙しいところ大変恐縮ですが、取材の方よろしくお願いいたします。

● 日　時　：　令和 2 年 12 月 20 日（日）13：00～13：30 まで（予定）
※子どもたちの寒さ対策のため早めに切り上げる可能性があります。

● 場　所　：　市道石鏡線沿いの壁画（パールロード～石鏡町内へ下る道路沿い）

● 参加者　：　石鏡在住の小学校 5・6 年生 3 名と鳥羽市長、佐藤千裕隊員
その他関係者数名（保護者、地元町内会など）

● 鳥羽市地域おこし協力隊とは

（１）制度概要について

鳥羽市地域おこし協力隊は、総務省の制度で、都市部から地方へ移住し、農林水産業への従事や地域の生活支援、情報発信などの「地域協力活動」を住民と共に行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。

（２）具体的な業務内容

石鏡町活性化～海女のまち暮らし～担当
（１）地域資源の掘り起こしや地域課題の整理
（２）海女、海藻等の文化的価値や石鏡町での暮らしの魅力の発掘及び発信
（３）石鏡町移住体験プログラムの造成及び体験ツアーの実施
（４）隊員自身の経験やスキルをいかした地域活性化の取り組み検討

● 佐藤千裕隊員について

（1）基本情報

氏　　名：佐藤　千裕（さとう　ちひろ）

年　　齢：27 歳（平成 5 年 5 月生まれ）

略　　歴：武蔵野美術大学芸術文化学科卒業後、同大学教務補助員として勤務

着 任 日：令和元年 10 月 24 日（木）・・・現在、1 年 2 ヶ月目

（2）活動内容ついて

いつか海女になりたいと感じて地域おこし協力隊に着任しており、現在は海女の勉強をしながら協力隊活動として、学生時代に培ってきた、デザイン・アート関連の制作等のノウハウを活かした情報発信などに従事している。

今回の“いじかカラープロジェクト”では地元住民と共同で実施しており、同隊員が企画・デザインなどのディレクションを行っている。

● 写真

以前の壁画の写真

現在の壁画の写真

● 今後について

○壁画の完成・公開

佐藤千裕隊員と地元町内会などで仕上げ作業等の最終調整を行った後、一般公開を行います。

一般公開は展覧会「自然とともに生きる海女とアーティスト 昔と今。石鏡町と神保町にダイブ！」で石鏡町でアート展示が予定されている 1 月中旬～下旬に行う予定です。

○いじかカラープロジェクト

今回の壁画着彩を皮切りに、石鏡町の魅力を色で表現する取り組みとして継続して実施していく予定です。